

第2回セミナーの御案内

会場：名城大学名駅サテライト多目的室
(ユニモール地下街4番出口を出てすぐ)

◆日時：2010年11月1日(月) 13:30-17:00

◆場所：名城大学名駅サテライト多目的室
(右図参照、ユニモール地下街4番出口を出てすぐ)

◆内容：ダムの検証

- (1) 個別ダム検証の理念(基本的な考え方)
- (2) ダムの代替案
- (3) 総合討議

尚、セミナー参加にあたって
「今後の治水対策のあり方について 中間とりまとめ」(国土交通省HPより)
をお目通しください。

※詳細は後日ご連絡いたします

◆申込方法：E-mail (d42882a@cc.nagoya-u.ac.jp) かFAX (052-789-3727) にて、
件名に「水防災セミナー申込」と記載し、【氏名・所属先・連絡先】をお知らせ下さい。



開催趣旨説明

2009年4月に発足した水防災セミナーの2010年度の活動が開始されます。2010年はご承知のように東海豪雨から10年、すでにいくつかのシンポジウムなどの取り組みが実施されています。

こうした中で、本年度の「水防災セミナー」では、昨年度の「水防災研究の系統化」の議論を受けて、以下の5本の柱を設定しました。東海豪雨の課題であったはずの①都市型水害対策、流域委員会やダムの検証などで話題になっている②今後の治水対策のあり方、気候変動適応策やスーパー伊勢湾、TNT*1で話題を呼んでいる③広域大規模水害危機管理、④まちづくり(地域づくり)と地域防災力、名古屋にも設置されたXバンドMPレーダの利用を含む⑤ゲリラ豪雨対策と気象観測・予測です。年度内にこれら5つをテーマに取り上げるセミナー開催を企画しています。

なお、これらのテーマに沿ってしっかり情報収集し、議論の論点を準備して、各セミナーを企画・運営するために、テーマ別勉強会(仮称)設置を考えています。研究者、技術者、行政の担当などからの精鋭による自主的な組織を、じっくり作り上げていく勉強会です。

今回はその第1回であり、水防災セミナー「都市型水害対応」でお披露目となる予定です。

準備期間が十分ではありませんが、東海豪雨や昨年度実施したフィリピンマニラ水害(台風オンドイの被害)調査報告などの話題をもとに、「都市型水害対策」に鋭く迫ろうと思っています。どうかご期待ください。また、同時に残り4つのテーマでのセミナー開催に向けた準備も始まります。近く案内申し上げる勉強会のほうへの参加やアドバイスを期待しています。

名古屋大学大学院
辻本哲郎

TNT*1:東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会

前回の内容

第1回 水防災セミナー(都市型水害対策)

日時：2010年9月28日(火) 13:30-17:00

場所：名城大学名駅サテライト多目的室

議題：都市型水害への課題抽出

①話題提供

1. 趣旨説明 辻本哲郎 教授(名古屋大学)
2. 「東海豪雨10年について」(DVD)
境 道男 氏 ((社)中部建設協会地域づくり技術研究所 所長)
3. 「都市型水害への課題抽出」
辻本 哲郎 教授 (名古屋大学)
高阪 加奈代 氏 (バンフィックコンサルタンツ株式会社)
4. 「フィリピンマニラ水害(台風オンドイ)調査報告」
境 道男 氏 ((社)中部建設協会地域づくり技術研究所 所長)
鷲見 哲也 准教授(大同大学)

②総合討議

「都市型水害の克服に向けて」

参考HP：<http://chubusaigai.jp/seminar.htm>

連絡先

名古屋大学大学院工学研究科
社会基盤工学専攻流れ・地形解析学グループ
流域保全学グループ内 中部地区自然災害資料センター事務局

TEL:052-789-4628 FAX:052-789-3727

中部地区自然災害科学資料センターURL:
<http://www.chubusaigai.jp/index.htm>

